

# リトルシニアの投球数制限に関する統一ガイドライン

## 一年生大会専用 特別規定

一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟

投手の投球数制限に関しては、次に掲げるリトルシニア独自のガイドラインに基づくものとする。

- ① 一日最大80球以内とし、連続する2日間で120球以内とする。  
連続する2日間で80球を超えた場合、3日目は投球を禁止する。
- ② 3連投（連続する3日間）する場合は、1日目と2日目の一日の投球数を40球以内とし、3日目の一日の投球数を40球以内とする。なお、4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ③ 大会中は、一日80球投球後、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可能とする。
- ④ 打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認める。  
また、制限数を超過した球数は「超過した球数を切り捨てる」
- ⑤ 打者に対して投じた投球数がボークとなった場合は、投球数にカウントする。  
また、12秒および20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑥ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球はカウントする。  
(例：1ストライク2ボールになり、申告敬遠した場合、それまで投じた3球はカウントする)
- ⑦ 雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑧ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、この統一ガイドラインに則った投球制限で投球するよう  
お願いします。

### 投手の投球数制限における投球可能数の表解

(投球数)

	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	予備日
投手A	80	40	—	※80 (85)	※40	—	80
投手B	40	40	40	—	40	40	40
投手C	—	80	40	—	40	80	—
投手D	50	第1試合：35 第2試合：35	—	40	第1試合：20 第2試合：20	40	—
投手E	45	—	45	75	—	80	40
投手F	80	—	80	—	80	—	80

※ 投手Aの第4日目、打席の途中で制限数「80球」に達したが、当該打者の打席終了まで投球し、その日の投球数は「85球」となった。但し、超過分は切り捨てるため、投手Aの第5日目の投球可能数は、規定どおり「40球」となります。

注) 投手Dの第4日目～第6日目は実質4連投となるが、第5日目の連投を一日40球と解釈する。  
但し、第4日目及び第5日目に40球以上投じた時点で、第6日目の3連投の権利が消失する。